

12. 「宮っこを守り・育てる都市宣言」について

(1) 宮っこを守り・育てる都市宣言の認知度

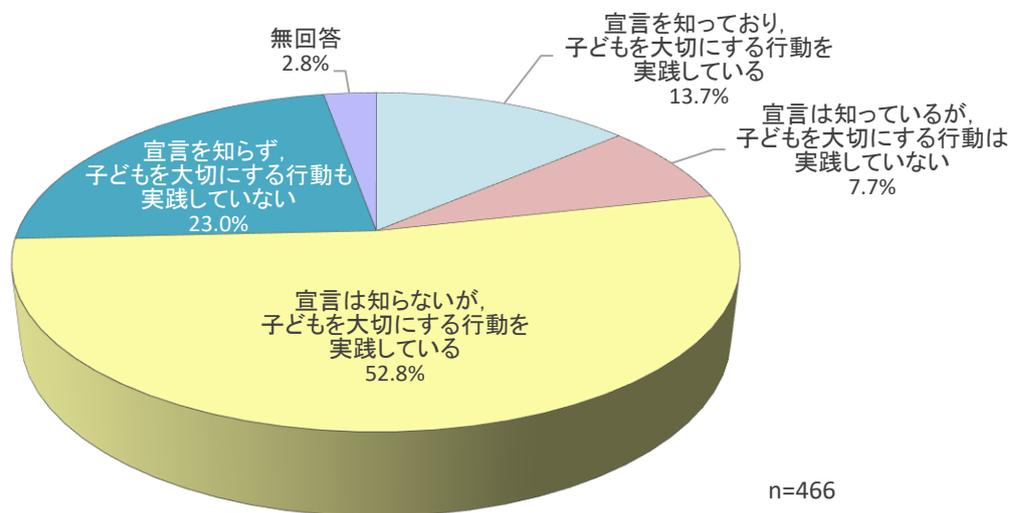
◇ 「宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している」が5割強

問28 「宮っこを守り・育てる都市宣言」(※)を知っていますか。

※ 本宣言は、子どもたち一人ひとりが、地域社会の中で、「人間力」を高めながら、自分らしく、当たり前前に成長できるまち宇都宮を実現するため、「子どもの意見を聞く」「子どもを見守る」など、大人の行動規範として制定した都市宣言です。(〇は1つ)

	n=466
1 宣言を知っており、子どもを大切にしている行動を実践している	13.7%
2 宣言は知っているが、子どもを大切にしている行動は実践していない	7.7%
3 宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している	52.8%
4 宣言を知らず、子どもを大切にしている行動も実践していない	23.0%
(無回答)	2.8%

<図IV-12-1>全体



「宮っこを守り・育てる都市宣言」の認知度については、「宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している」が52.8%で最も高く、次いで「宣言を知らず、子どもを大切にしている行動も実践していない」が23.0%であった。(図IV-12-1)

<参考>

性別・年齢別でみると、「宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している」は<男性40歳代>が72.7%で最も高く、次いで<男性30歳代>が66.7%であった。「宣言を知らず、子どもを大切にしている行動も実践していない」は<その他>を除くと、<男性10歳代>が100.0%、次いで<女性10・20歳代>がいずれも50.0%であった。(図IV-12-2)

職業別でみると、「宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している」は<その他>を除くと、<家事に専念している主婦、主夫>が63.9%で最も高く、次いで<パート従事者>が59.4%であった。「宣言を知らず、子どもを大切にしている行動も実践していない」は<専門職><管理職>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<学生>が33.3%であった。(図IV-12-2)

家族構成別でみると、「宣言は知らないが、子どもを大切にしている行動を実践している」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が61.1%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が55.6%であった。「宣言を知らず、子どもを大切にしている行動も実践していない」は<ひとり暮らし(単身世帯)>が26.2%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が26.1%であった。(図IV-12-2)

<図IV-12-2>性別・年齢別／職業別／家族構成別

